

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 8 月 9 日 (2007.8.9)

【公開番号】特開 2006-20037 (P2006-20037A)
 【公開日】平成 18 年 1 月 19 日 (2006.1.19)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-003
 【出願番号】特願 2004-195503 (P2004-195503)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 9/07 (2006.01)

H 0 4 N 5/335 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 9/07 A

H 0 4 N 5/335 P

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 6 月 25 日 (2007.6.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

物理量の変化を検知した単位信号を出力する単位信号生成部を単位構成要素内に含み、当該単位構成要素が所定の順に配された物理量分布検知のための半導体装置を使用して、物理量についての所定の検知条件の元で取得された前記単位信号に基づいて、所定目的用の物理情報を取得する物理情報取得方法であって、

前記単位構成要素から前記単位信号を間引いて読み出す過程において、所定方向にて所定の条件で互いに隣接する複数の前記単位構成要素からなるブロックを処理単位ブロックとし、

当該処理単位ブロック内の一方の方向における前記所定の条件に合致する複数の前記単位構成要素からの各単位信号を共通の処理回路に導くことで、前記処理単位ブロック内の前記所定の条件に合致する複数の前記単位構成要素からの前記単位信号を擬似的に 1 つの処理単位ブロックの情報として読み出す

ことを特徴とする物理情報取得方法。

【請求項 2】

前記処理単位ブロック内の前記所定の条件に合致する複数の前記単位構成要素からの前記単位信号を加算して前記処理単位ブロックの情報として読み出す

ことを特徴とする請求項 1 に記載の物理情報取得方法。

【請求項 3】

前記単位構成要素が行列状に配されている場合、

行方向および列方向にて前記所定の条件で互いに隣接する複数の前記単位構成要素からなるブロックを前記処理単位ブロックとし、

列ごと設けられた処理回路を行ごとに切り替えることで、前記処理単位ブロック内の前記行方向における同一行の前記所定の条件に合致する複数の前記単位構成要素からの各単位信号を、列ごと設けられた前記処理回路の何れかに共通に導く

ことを特徴とする請求項 1 に記載の物理情報取得方法。

【請求項 4】

前記単位構成要素のそれぞれには、所定のカラーコーディングを持つ色分離フィルタが

形成されており、

同色の前記色分離フィルタを前記所定の条件として、当該同色の色分離フィルタが形成された前記単位構成要素からの単位信号を擬似的に1つの処理単位ブロックの情報として読み出す

ことを特徴とする請求項1に記載の物理情報取得方法。

【請求項5】

物理量の変化を検知した単位信号を出力する単位信号生成部を単位構成要素内に含み、当該単位構成要素が所定の順に配された物理量分布検知のための半導体装置を使用して、物理量についての所定の検知条件の元で取得された前記単位信号に基づいて、所定目的用の物理情報を取得する物理情報取得装置であって、

前記単位構成要素から前記単位信号を間引いて読み出す過程において、所定方向にて所定の条件で互いに隣接する複数の前記単位構成要素からなるブロックを処理単位ブロックとし、当該処理単位ブロック内の一方の方向における前記所定の条件に合致する複数の前記単位構成要素からの各単位信号を共通の処理回路に導くことで、前記処理単位ブロック内の前記所定の条件に合致する複数の前記単位構成要素からの前記単位信号を擬似的に1つの処理単位ブロックの情報として読み出す駆動制御部を備えている

ことを特徴とする物理情報取得装置。

【請求項6】

前記駆動制御部は、前記処理単位ブロック内の前記所定の条件に合致する複数の前記単位構成要素からの前記単位信号を加算して前記処理単位ブロックの情報として読み出す

ことを特徴とする請求項5に記載の物理情報取得装置。

【請求項7】

前記処理回路は、前記処理単位ブロック内の前記所定の条件に合致する複数の前記単位構成要素からの各単位信号を纏めて保持可能な複数の記憶素子と、

前記複数の記憶素子の何れに前記所定の条件に合致する複数の前記単位構成要素からの各単位信号を纏めるかを制御する接続制御部とを備えている

ことを特徴とする請求項5に記載の物理情報取得装置。

【請求項8】

前記半導体装置は、前記単位構成要素が行列状に配されており、

前記駆動制御部は、行方向および列方向にて前記所定の条件で互いに隣接する複数の前記単位構成要素からなるブロックを前記処理単位ブロックとし、列ごと設けられた処理回路を行ごとに切り替えることで、前記処理単位ブロック内の前記行方向における同一行の前記所定の条件に合致する複数の前記単位構成要素からの各単位信号を、列ごと設けられた前記処理回路の何れかに共通に導く

ことを特徴とする請求項5に記載の物理情報取得装置。

【請求項9】

物理量の変化を検知した単位信号を出力する単位信号生成部を単位構成要素内に含み、当該単位構成要素が所定の順に配された物理量分布検知のための半導体装置であって、

前記単位構成要素から前記単位信号を間引いて読み出す過程において、所定方向にて所定の条件で互いに隣接する複数の前記単位構成要素からなるブロックを処理単位ブロックとし、当該処理単位ブロック内の一方の方向における前記所定の条件に合致する複数の前記単位構成要素からの各単位信号を共通の処理回路に導くことで、前記処理単位ブロック内の前記所定の条件に合致する複数の前記単位構成要素からの前記単位信号を擬似的に1つの処理単位ブロックの情報として読み出す駆動制御部を備えている

ことを特徴とする半導体装置。

【請求項10】

前記処理回路は、前記処理単位ブロック内の前記所定の条件に合致する複数の前記単位構成要素からの各単位信号を纏めて保持可能な複数の記憶素子と、

前記複数の記憶素子の何れに前記所定の条件に合致する複数の前記単位構成要素からの

各単位信号を纏めるかを制御する接続制御部と
を備えている
ことを特徴とする請求項 9 に記載の半導体装置。